

平成 25 年度草津市ガーデニング推進事業

第 2 回ガーデニング講座

■日時 平成 25 年 9 月 8 日 (日) 10 時 ~ 12 時

■場所 草津市役所 2 階 特大会議室

■プログラム

1. 開会
2. まちづくりとガーデニングのお話
3. ガーデニングサークルの設立にあたって
4. 南草津駅西口でのモデルガーデン制作について
5. ガーデンのリニューアルの方法と草津の素敵なガーデンの紹介
6. ガーデニングサークルの名称—みんなで決めよう！

■講師

高田昇

(立命館大学客員教授・都市計画家・ガーデンデザイナー)

嶋かずみ

(ガーデナー・一級造園施工管理技士)

1. まちづくりとガーデニングのお話

一人だけで庭づくりに熱中するだけでなく、安らぐ街、健康な街、元気な街の中で暮らすこと、そのために自分ができることを考えても良いのではないのでしょうか。土に触れ草木に接するだけでも、心身を健やかにするのに大きな効果が期待できますが、同時にそれを一人でなく同好の人たちと共に行ったり、自分のちょっとした行いが人に喜ばれるというガーデニングに広げていくと、効果はさらに高まります。



そんな風に、できることから行動するのと合わせて、近頃ではまちづくりのツールとして、意図して取り入れる試みが進んでいます。なんだか、「まちづくり」と言うと親しみにくい印象ですが、ガーデニングを一緒にやってみませんかという呼びかけなら、誰でも気軽に出かけてみようかとなります。



これは、「コミュニティガーデン」の発想であり、今や世界の大きな流れになりつつあります。方法は一つではなく、一人二人からでもはじめられることがあります。ブロック塀にトケイソウをからませるだけでも、街行く人の心を動かし、草木を育てている住民の人柄を偲べます。駐車場に少しでも空間があれば、街角広場に変身させられるでしょう。



絆がキーワードの今の時代に、ガーデニングを通じてコミュニティが生まれ、人と共に、地域と共に生きていく部分が少しずつでも私たちの中に広がっていくとしたら、未来が明るく感じられます。

2. ガーデニングサークルの設立にあたって

1 草津市のまちづくりとガーデニング

草津市では、「ガーデンシティ」「ガーデンミュージアム」を合言葉に、市民と市が一体となって街の魅力化、活性化に取り組んでいます。その実現に向けて、ただ「目に見える緑」ではなく、みんなで植え、育てること、そして他のまちにはない生き生きと美しいガーデン風景を、街の中に広げていこうとしています。

そのためのチームづくりがまず大切だとの考えから、ガーデニングサークルをつくり、広げ、活動を強めていこうとしています。

これからやりたいこと、今進行中の「ガーデニングまちづくり」は、次のように、多くのところやいろんな形で展開しています。

■草津川跡地賑わい空間整備事業（設計中、来年度以降着工）

廃川となった天井川を活用したガーデン空間とテナントミックスを展開し、草津らしい賑わい空間を創出



■アニマート跡地賑わい空間整備事業（今秋着工、来春オープン予定）

JR草津駅前でのガーデン整備と6軒のテナントミックスを展開し、人が集い、憩う活性化のモデル事業とする。



■ガーデンストリート事業

商店街の通り沿いにテーマ性のある統一コンテナを設置し、彩りある景観を創出。

- ・本陣・本町エリア
- ・JR草津駅周辺商店街



■モデルガーデンづくり

- ・JR草津駅前デッキ（実施済）
- ・JR南草津駅周辺（9月実施）
- ・各地域の「ご近所ガーデン」（今後有志がいるところで展開）



2 草津市でのガーデニング活動の経過、予定

■平成 24 年度

(1)ガーデニング講座

- 〔第1回〕平成 24 年5月 13 日(日) 「ガーデニングのコツ、寄せ植えの作り方」
- 〔第2回〕平成 24 年8月 11 日(日) 「庭づくりの基礎、寄せ植えの実践」
- 〔第3回〕平成 24 年 11 月 24 日(土) 「ハーブのお話、ハーブの寄せ植えの作り方」
- 〔第4回〕平成 25 年3月 24 日(日) 「ガーデンデザインについてのワークショップ」

(2)ガーデニング先進地視察

- 〔第1回〕平成 24 年6月 16 日(土)
神戸・トアロード、大橋7丁目再開発ビル、宝塚・シーズズ、西宮・ウーバレ・ガーデン
- 〔第2回〕平成 24 年 10 月 21 日(日)
福知山・ゆらのガーデン、三木市・風雅舎

(3)JR草津駅前デッキ・モデルガーデンの企画、制作(平成 24 年 11 月 24 日(土))

■平成 24～25 年度

(1)草津川跡地賑わい空間整備事業計画への参加(草津市草津川跡地整備課担当)

- ①ガーデンデザインワークショップ(計3回)
- ②市民フォーラム(計2回)

(2)アニマート跡地賑わい空間整備事業計画への参加(草津市まちなか再生課担当)

- ①緑化広場ワークショップ(計3回)
- ②ガーデンの制作参加(予定)

■平成 25 年度(予定含)

(1)ガーデニング講座

- 〔第1回〕平成 25 年6月 22 日(土) 「ハーブの寄せ植え」
- 〔第2回〕平成 25 年9月 8 日(日) 「ガーデンのリニューアルと草津の良いガーデンの紹介」
- 〔第3回〕平成 25 年 11 月 23 日(土) 「クリスマスとお正月の寄せ植え」
- 〔第4回〕平成 26 年1月 25 日(土) 「インテリアガーデンと hidroカルチャー」

(2)〈サークル自主企画〉ガーデニング先進地視察 (平成 25 年 10 月5日 予定)

宝塚・シーズズ、三木市・風雅舎、三田市・個人邸ガーデン見学

(3)モデルガーデン1の管理(JR草津駅前デッキ 毎月第4土曜日)

(4)モデルガーデン2の企画、制作(JR南草津駅西口 平成 25 年9月 28 日実施)

(5)〈草津市商店街連盟主催〉商店街ガーデンストリート事業参加

(平成 25 年 10 月3日実施予定)

3 ガーデニングサークル設立の集い

(1)ガーデニングサークル規約について(詳細別紙をご覧ください)

- ①目的
- ②活動内容
- ③構成員
- ④運 営
- ⑤運営費
- ⑥入退会

2. 役員について

- ①代表1名
- ②幹事(数名)
- ③事務局:草津市都市建設部公園緑地課

3. 名称について

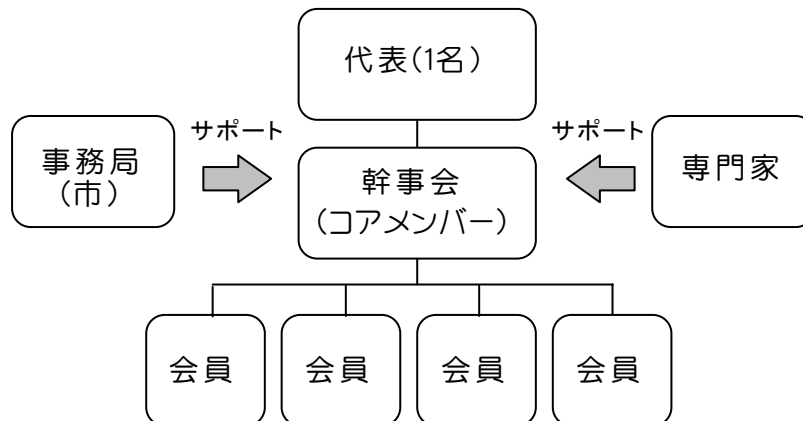
4. その他

草津市ガーデニング推進事業

(仮称)草津ガーデニングサークル設立について

1. 名称 (仮称)草津ガーデニングサークル
2. 規約(案) 別紙参照
3. 運営方法 代表(1名)、幹事(数名)
事務局:草津市都市建設部公園緑地課
4. 活動内容 定期的に幹事会を開催し、専門家等のアドバイスを受けながら、市事務局とともに計画を立てる。
<活動計画(案)>
 - ①街角ガーデンの企画、制作、管理
 - ②草津川跡地の企画、制作、管理
 - ③季節の手入れの講座と実施
 - ④ガーデニング講座・視察の実施
 - ⑤ガーデンイベント(七夕祭、お月見会など)
 - ⑥その他
5. 活動方法等
 - ①ガーデニング講座・ツアーなどのサポーター
 - ②ガーデニングサークル活動の企画
 - ③サークル会員相互の交流、連絡
 - ④その他

6. その他



草津ガーデニングサークル規約

第1条(目的)

コミュニティガーデンにおける活動を通じて、会員のガーデニングのスキルアップを図り、人と自然、人と人のつながりを深めます。そして、四季の彩りに満ちた和み空間となる街角ガーデンの企画・制作・管理を積極的に行なうとともに、地域全体への広がりを促していくことを目的とします。

第2条(活動内容)

- ①ガーデニング交流活動、講座、研修等の企画・提案・実施
- ②ガーデニングに関する情報収集・情報提供
- ③コミュニティガーデンの企画・提案・実施及び管理
- ④その他、コミュニティガーデンに関する企画・提案・実施

第3条(構成員)

当サークルは、第1条の目的に賛同する有志によって構成します。

第4条(運営)

- ①当サークル構成員の中から代表者を1名及び幹事若干名を選任します。任期は1年としますが、再任は妨げないこととします。
- ②
運営・活動においては、草津市や専門家等と相談・調整しながら行なうものとします。
- ③代表者は、当サークル構成員に対して年1回事業報告を行なうこととします。
- ④事務局は、草津市都市建設部公園緑地課とします。

第5条(運営費)

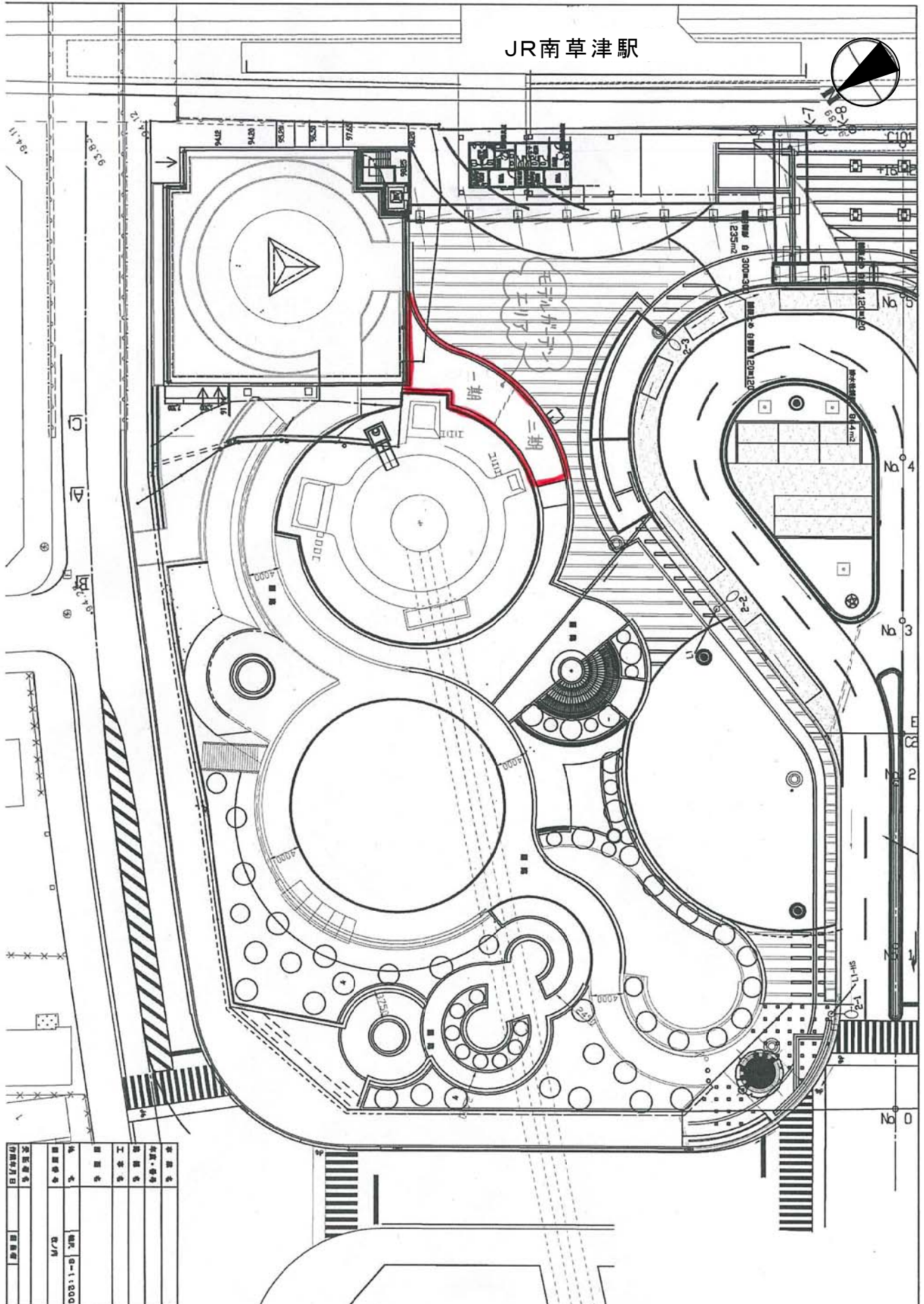
- ①原則として会費は徴収せず、当サークルの通常の運営及びガーデン制作・維持管理に必要な費用は、ガーデン管理者等から支給、助成されるものとします。
- ②講座・ツアーなどの事業にあたっては、必要に応じて参加者から費用を徴収することができるものとします。

第6条(入退会)

- ①入会申込み、退会の窓口は事務局とします。
- ②入会申込み、退会については、所定の用紙に必要事項を記入の上、随時事務局へ提出します。

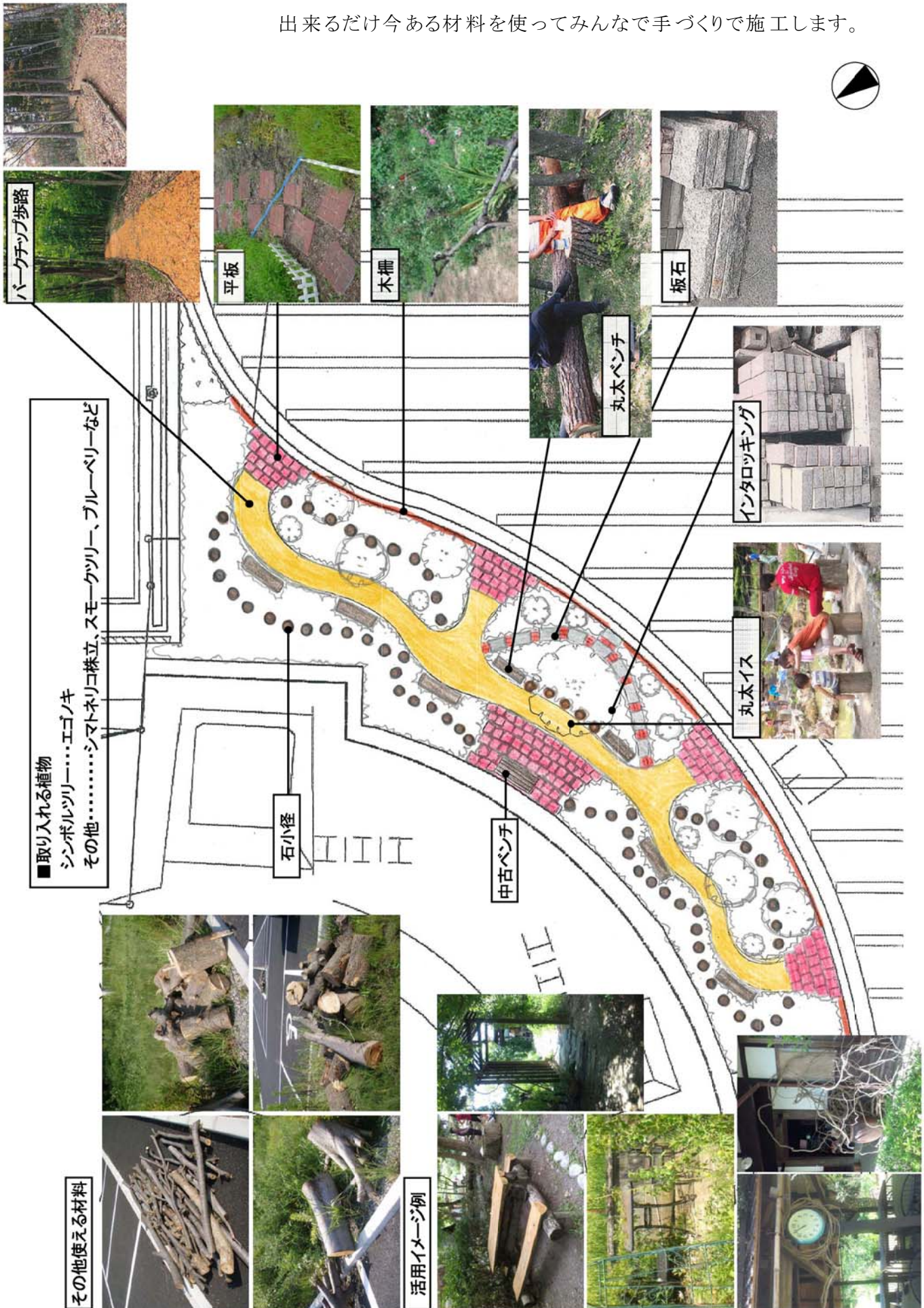
3. 南草津駅西口でのモデルガーデン制作について

(1) エリア全体図



(2)ゾーニング・取り入れる植物について

※今回はこの計画の一部を実施します。また、園路やベンチなどは、出来るだけ今ある材料を使ってみんなで手づくりで施工します。



(3)制作の日程と内容

ご参加いただける方は軍手、移植ゴテ(スコップ)をご持参ください。

日程	活動内容	準備物(市)
■9月 11日(水) 9～12時 目標: 制作エリアの整地	1. 除草 2. 園路の既存平板撤去 →敷地の端へ一旦積み上げる 3. 園路に障害になる草花の移植 4. 整地	耕運機 剣スコップ トンボ
■9月 16日(月・祝) 9～12時 目標: 園路の制作	1. 園路のライン引き 2. 土すきとり 3. 縁取り 4. 平板敷き など	スプレー 角スコップ 剣スコップ のこぎり
■9月 18日(水) 9～12時 目標: 園路の制作	1. 園路のライン引き 2. 園路の土すき取り →すきとった土は植栽エリアで起伏をつける 3. 園路の縁止め →木枝で縁取り 4. 平板敷き	剣スコップ 角スコップ のこぎり 釘 鉄杭 木製ハンマー シュロ縄 砕石 モルタル 真砂土 コテ モルタルのタライ
■9月 21日(土) 9～12時 目標: 造形物・小径の完成	1. 園路のパークチップの敷き均し 2. 土壌改良 3. 丸太椅子据付 4. 小径制作	角スコップ 剣スコップ
■9月 25日(水) 9～12時 目標: 最終仕上げ	1. 木柵制作 2. 他 (樹木の植え付け:業者)	のこぎり 鉄杭 木製ハンマー 釘 シュロ縄
■9月 28日(土) 10～12時 12～12時30分 目標: 花木、草花植え付け	1. 花木、草花植え付け 2. 終了後、サロン開催 (市民交流プラザ会議室にて) →駐車場無料 荷物預かり無料	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 20px; text-align: center;"> <p>多数のご参加 お待ちしております！ 途中参加、途中退出 でも結構です。</p> </div>
9月 23日(月・祝日) 9月 27日(金)	予備日	

※小雨決行(大雨の場合は中止) ※制作内容は変更する場合があります

4. ガーデンのリニューアルの方法と 草津の素敵なガーデンの紹介

(1) 草津の素敵なガーデン紹介 (スライドをご欄ください)

〈草津ガーデニングサークル会員の方のガーデン〉

Garden1 中島邸



Garden2 藪邸



Garden3 重松邸



Garden4 茂呂邸



〈草津ガーデニングサークル会員以外の方のオープンガーデン〉

Garden5 N邸

Garden6 F邸

※ここに紹介させていただくお宅は、あくまでガーデニングサークルの方のご参考になれば、と紹介をご了解いただいたものです。今後見学などご迷惑がかかることなどないようご配慮願います。

(2)ガーデンのリニューアルの方法

1. 土の改良

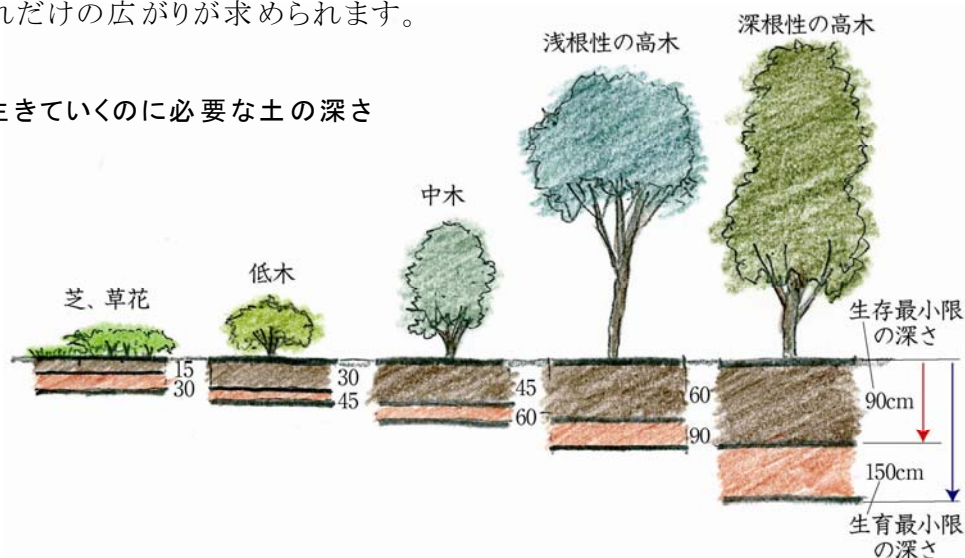
ガーデンの成果を大きく左右する要素は土です。せっかく植えても枯れたり、十分生長しなかったり、花が咲かない、虫がよくつく、という悩みがよく聞かれますが、土が原因であることが随分あります。

まずは、どんな植物にとって、どれくらいの土が必要なのか、そして植物が生長するための良い土とはどんな土かといったことを知って、今の土をどのように理想の土に近づけるかを考えましょう。

草木が、その本来の姿に生長するためには、光、水、養分と必須の要素があるが、私たちが植える時にせねばならない第一は、根が張ることのできる土の層を確保してあげることです。

芝生や草花が生きていくためには、一般的に、最小 15cm、大きく生長するためには、さらに 30cmの、土の深さが必要とされます。深く根を下ろす高木なら、それが 90cm、150cmとなります。当然、横にもそれだけの広がりが必要と求められます。

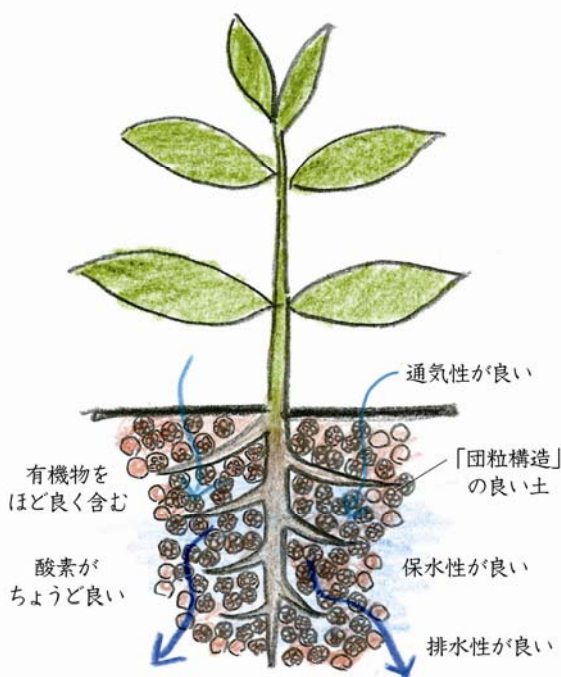
■ 植物が根を張って生きていくのに必要な土の深さ



■ 土で大切なのは、まずどんな成分が含まれているか、です。基本用土として、真砂土、赤玉土などから一つ選び、それに改良用土として、腐葉土、肥料、パーライト(真珠岩からつくった砂と小石)などを混ぜることになります。

■ 今の土の状態により土壌改良することになります。それは良い土の条件。「有機物を適度に含む」「酸度がちょうど良い(多くの植物は中性から弱酸性を好む)」「通気性がある」「保水性がある」「排水性がある」の五条件が揃えば満点です。

■ 良い土の条件は、その成分だけではなく、土の構造も求められます。植物が好きな土は団粒構造。土の粒と粒の間のすき間が狭すぎないもので、排水性と保水性という矛盾する要素を、この団粒構造が兼ね備えているのです。それを確かめるコツがあります！



■ 食は人間の「生命の源」、植物の生命は土にかかっている

2. デザインの改良－将来のめざすデザイン像を描く

いろんな草花や木を、そのつど植えているうちに、何だかデザイン不明のガーデンになって、どう手をつけて良いやら……というケースが多いものです。

また、「和風すぎるので少しお洒落感を出したい」「部分的には満足できるけれど、一部は芝生だけ、土の面だけになっていて、全体のバランスを取り直したい」というようなケースもあるはずです。

そんな時は、改めて将来のめざすデザイン像を描いて、一步一步それに近づけていくのがおすすめです。

※スライドをご覧ください

3. 新しい植物の参加のさせ方

ガーデニングといっても、たいていの場合、一からつくるというより、すでに出て上がった庭に少し彩りを添えたい、花を増やしたい、葉の色の変化をつけたいといった場合が多いはずです。

そこで、どんな植物を参加させるかがポイントとなります。花なら色やボリューム、あるいは季節といった要素で、今不足しているものをどう加えるか、葉も、同じ植物でもカラーリーフを取り入れる、葉の形を意識するといった工夫が効果につながります。



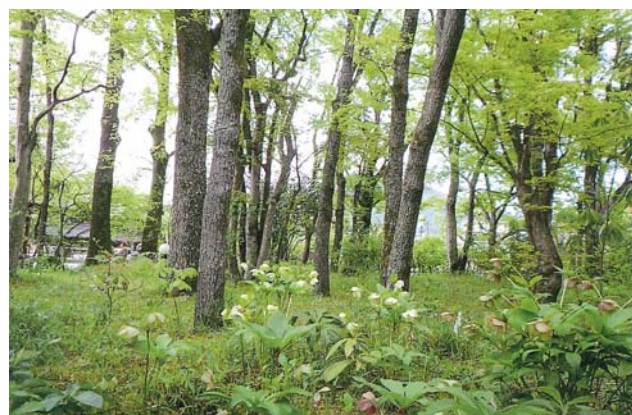
カフェのオープンデッキにナチュラル感のコンテナ



名門旅館のフロント前に花とグラス類で彩りを



花のない和風の庭に和のテイストの「花車」の登場



「雑木の庭」にクリスマスローズを参加させた例